

施設内コンビニ設置

利用者が電子マネーで買い物

結の樹

結の樹(愛知県長久手市)が運営する住宅型有料老人ホーム「結の樹天白」(名古屋市中区)では6月より、施設内にミニストップのオプティクス設置型ストア「ミニストップポケット」を導入した。

ミニストップポケットは施設1階の共用部に設置。利用者はキャッシュレスで支払い決済を行う。

「キャッシュレスのため、管理しやすく金



丸山 隼人 社長

地域にも開放



▲施設内コンビニで買い物を楽しむ利用者

銭トラブルの心配もありません。コロナ禍で外出控えが続くなか、利用者の買い物の楽しみが増えるようにと導入しました。職員にも喜ばれています(丸山隼人社長)

同施設では、企業から依頼されたおもちやの検品やポケットティッシュの袋詰めなどの作業を、ボランティアとして利用者が手伝っている。これに参加するとポイントがたま

り、施設側が用意した菓子やジュースと交換できるほか、外出などの希望をスタッフが叶えているという。今後は、このポイントで電子マネーに変換し、ミニストップポケットで利用できるよう、準備を進めている。

「貯めたポイントで孫が遊びに来たらお菓子を買ってあげたい」と楽しみにしている利用者もいます。利用者のやりがいをさらに高められる仕組みを作りたいと思います(丸山社長)

地域交流や多世代交流が以前から活発だっ

た同施設では、今後、施設内コンビニを地域住民にも開放するとい



▲「みんなの家」2階の勉強スペースは学生でにぎわう

「『貯めたポイントで孫が遊びに来たらお菓子を買ってあげたい』と楽しみにしている利用者もいます。利用者のやりがいをさらに高められる仕組みを作りたいと思います(丸山社長)

地域交流や多世代交流が以前から活発だっ

炊き出しで健康相談 生活保護者対象に

独居の生活保護高齢者を重点に訪問リハビリ鍼灸マッサージを提供するアマレ治療院(横浜市/運営:SO SEI Tech)は6月より、コロナ禍で深刻化している高齢者の認知症予防のため、横浜市寿町で無料の健康相談を開始する。横浜市が週に1度行っ

た同施設では、今後、施設内コンビニを地域住民にも開放するとい

知らない生活保護高齢者が多く、なかには体調が悪化し、入院を余儀なくされたケースがあることから、同院では、生活保護高齢者をメインにサービスを提供。コロナ禍により、リハビリなどのサービス利用控えをする高齢者が増え、また人と会話をする機会も著しく減っていることから、無料相談を開始することに至った。生活保護高齢者が多く住む地域にボスティングを行ったところ、コロナ禍以前と比べ、生活保護受給者の利用が3倍に増えたという。

一般社団法人 えんがお



濱野将行 代表理事

空き家改修で交流の場

栃木県大田原市でコミュニティづくり

栃木県大田原市には、高齢者と学生が集う「コミュニティハウス みんなの家」がある。運営している一般社団法人えんがお(栃木県大田原市)は、このコミュニティハウスを拠点に、高齢者の孤立の解消と若者の成長の場づくりに取り組んでいる。

法人の事務所でもあるコミュニティハウスみんなの家は、2018年に空き家を活用して開設。1階が地域サロン、2階が学生向けの勉強スペースとなっており、地域の高齢者や学生の居場所となっているという。

の徒歩約2分圏内には、同じく空き家・空き店舗を活用した障害者グループホーム、地域食堂、若者向けシェアハウス、法人の活動参加者向け無料の宿泊所を運営。日替わり食堂やヨガ、空き家改修体験などのイベントが多数開催されており、

世代を超えた地域住民のコミュニティが形成されている。

現在、コミュニティ全体で高齢者は年間延べ約2500人、学生は同法人主催のイベント参加者延べ約1000人、勉強スペース利用者延べ約2000人の交流人口を生み出しているという。

同法人では主要事業として保険外の生活支援事業を展開。1時間500円で草むしりや家具整理、買い物、病院同伴、散歩の付き添いなどを行う。保険外サービス利用をきっかけに、地域サロンに参加する高齢者が多い。



▲「みんなの家」2階の勉強スペースは学生でにぎわう

また、SNSなどで活動を発信しており、同法人の活動や理念に共感してくれた学生がコミュニティハウスを訪ねてくる。社会貢献したいという気持ちのある学生や体験を通じて学びを得たいという学生に、生活支援サ

ビスの同行やイベント運営の手伝いなどを担ってもらう。

本格的に社会活動に取り組みたいという学生は、「えんがおサポーター」として会員登録でき、保険加入などもサポートするほか、イベント時には同法人

が運営する宿泊施設を無料で提供している。現在20名が登録している。

「週に1度しか人と話さない」「電球が切れても交換を頼める人がおらず暗いまま過ごす」など、制度だけでは届かない高齢者の

孤立がある一方、「社会や地域貢献に興味があるが、何をしたら良いのかわからない」という若者も多いことを受け、事業を開始しました(濱野将行代表理事)

導入1000事業所 到達記念キャンペーン

先着200事業所限定 お得なご案内実施中

2017年より販売開始した機能訓練サポートシステム「ACE(エース)」のご契約数1000事業所到達を記念して、お得なキャンペーンのご案内を開始しました。新たにACEをご契約の先着200事業所限定です!

- 導入後2か月無料
- 月額料金 13,800円→12,500円
- 自宅用DVDプレゼント

機能訓練加算の算定でお悩みではありませんか?

- ✓ システム利用料が高い
- ✓ 看護職員での算定が難しい
- ✓ 帳票作成に時間がかかる
- ✓ 何から始めたらよいのかわからない

加算サポートシステムACEで解決

対応加算: 個別機能訓練加算・口腔機能向上加算

専門職不在でも安心して加算取得できる理由

- 利用者評価: 大学教授が開発した身体機能・口腔機能評価を活用できる!
- プログラム提案: 利用者評価に応じて訓練内容を自動提案。(DVD・WEB配信)
- 帳票作成: 書類の自動作成機能で誰でも5分で完成。実地指導対策にも!

詳しくは **ACE 加算** で検索 お問合せ先: ☎ 03-5437-5131 受付時間 平日 10:30~18:30

QLCシステム株式会社(介護システム事業部) 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-3-8 五反田PLACEビル4階 www.qlc-sys.jp